

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在コロナ禍であり、事業所として地域との交流ができない状況である。今までは、オレンジカフェへの参加であったり、地域へ出かけることがあった ・施設の中だけの生活になりがちである 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況により、地域へ出かける機会をつくる ・コロナ禍でもできることを、入居者、職員と考え地域との交流が少しでもできるよう支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ①法人の行動制限表に合わせて行動計画を実施する ②ドライブや人流が少ない時間帯等で買い物ができるよう計画する ③保育園等との交流方法も法人として検討していく 	6ヶ月
2	20 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの馴染みの関係を継続できるような働きかけが不足している。コロナ感染予防のため、他者との交流ができない状況が続いている。 ・併設の特養との交流や家族の面会も少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・馴染みの関係が継続でき、地域の話をしたり 少しでも顔なじみの方との交流が図られるように支援していく 	<ul style="list-style-type: none"> ①回想療法について、職員研修を行う ②関わりを持つ中で回想できるような働きかけを行う ③関わってみてどうだったか、気づきを記録に上げ情報共有を行い、継続的に支援する 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。